

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所廃棄物管理施設に係る新規制基準への適合性確認に関する事業者ヒアリング

2. 日時：令和3年4月28日（水）15時30分～16時40分

3. 場所：

原子力規制庁16階D会議室

※ 本ヒアリングは、テレビ会議にて実施

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全規制調査官、島村主任安全審査官、伊藤安全審査官、

上野管理官補佐、井上技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

環境保全部 部長 他5名

5. 議事要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料1～資料3に基づき、大洗廃棄物管理施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請（以下「設工認」という。）の概要並びに事業変更許可申請等の今後の申請予定について説明があった。

○原子力規制庁より、以下の点を伝えた。

- (1) 設工認（自動火災報知設備の一部変更）で申請の設備は、今後の申請が予定されている大洗廃棄物管理施設全体の火災防護対策において、再度その位置付けを示し、必要に応じて設計の変更も考慮できるようにすること。
- (2) 設工認（固体集積保管場Ⅰ遮蔽スラブの追加）申請書について、事業変更許可（平成30年8月22日付け原規規発第1808221号）との整合性の説明に不足があるため、充実すること。また、特定第一種廃棄物埋設施設又は特定廃棄物管理施設の技術基準に関する規則第17条などへの適合性について説明に不足があるので、合わせて充実すること。
- (3) 許認可全体の申請計画について、案件ごとの申請予定時期、認可希望時期、使用前事業者検査時期を時系列で整理して示すこと。

○原子力機構から、了解した旨の返答があった。

6. 配布資料

資料 1 廃棄物管理施設の設工認申請中の案件について

資料 2 廃棄物管理施設の今後の申請予定案件について

資料 3 廃棄物管理施設許認可の審査の優先順位について